

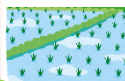
農福連携作業紹介

農福連携とは「**農業者**」と社会福祉法人等の「**福祉事業者**」が連携し、障がいのある方の農業分野での就労を支援する取組です。

本資料では、本県で実施されている農福連携の作業例を紹介します。

～ 1 年間の農福連携作業例～

春



夏



秋



冬



	実績件数	主な作業例
3月	18件	たまねぎの皮むき、ももの摘蕾（余分な蕾を摘む作業）、果樹の剪定枝撤去・癒合剤塗り、トマトの葉かき、菌床の入替え、いちごのパック詰め
4月	13件	ももの摘蕾、ももの花摘み（花粉用）、りんごの摘花、野菜の栽培土・肥料の交換等、菌床積替え等
5月	13件	菌床入れ替え、落花生の播種、果樹の剪定枝撤去、果樹（りんご、ネクタリン）の摘花・摘果、田植え作業補助
	実績件数	主な作業例
6月	10件	田植え作業補助・苗箱洗い、いちごの苗床処分、果樹（りんご、ネクタリン）の摘果
7月	34件	反射シート張り、出荷箱組み立て、ブルーベリー収穫、トマトのパッキング、ぶどうの袋掛け及びかさ掛け、ぶどうの二番成り除去、除草作業、小菊の摘心、果樹（りんご、ネクタリン）の摘果、ももの袋掛け
8月	22件	出荷箱組み立て、トマトのパッキング、ピーマンの収穫、きゅうりの葉かき、ももの反射シート張り及び撤去、ももの選果・キャップ付け、除草作業、りんごの摘果、ネクタリンの袋取り、ぶどうの収穫・二番成り除去
	実績件数	主な作業例
9月	21件	トマトの収穫・パッキング、ミョウガの収穫・袋詰め、反射シート張り及び撤去、きゅうりの葉かき、除草作業、ピーマンの収穫、ぶどうの集荷調製作業（袋取り、包装）、果樹（もも、りんご）の収穫、落花生の収穫、
10月	11件	落花生の収穫、りんごの葉摘み・玉まわし、ピーマンの収穫、菌床運搬、きのこの袋詰め、反射シート撤去
11月	12件	りんごの収穫・選別、きのこの袋詰め、れんこんの袋詰め、落花生の収穫・分別、野菜の残渣撤去、菌床運搬、ぶどうの蔓下ろし
	実績件数	主な作業例
12月	8件	落花生の収穫・選別・脱英、りんごの収穫、きのこの袋詰め、れんこんの袋詰め、菌床入替え、
1月	4件	トマトの葉かき、菌床入替え、きのこの袋詰め、れんこんの袋詰め、いちごの選別・パック詰め
2月	12件	果樹の剪定枝撤去・癒合剤塗り、いちごのパック詰め、菌床運搬、きのこの袋詰め、れんこんの袋詰め、トマトの葉かき、小菊の出荷準備

※令和7年度に福島県内で実施された農福連携施設外就農実績に基づいて作成しています。

農福連携作業例

～ピーマンの収穫作業～

(県中地域)

- ・作業時期 8月上旬
- ・作業期間 約1週間
- ・作業延べ人数(1ほ場あたり)
 - 福祉施設職員 12名
 - 福祉施設利用者 36名
 - 合計 48名
- ・作業内容
サンプル(大きさの見本)を使用してのピーマンの収穫作業



～落花生の播種作業～

(会津地域)



- ・作業時期 5月下旬
- ・作業期間 約2週間
- ・作業延べ人数(1ほ場あたり)
 - 福祉施設職員 26名
 - 福祉施設利用者 78名
 - 合計 104名
- ・作業内容
マルチ敷設された畝に穴を開け種を押し入れる作業

～ミョウガの収穫作業～

(相双地域)

- ・作業時期 9月～10月
- ・作業期間 約1ヶ月
- ・作業延べ人数(1ほ場あたり)
 - 福祉施設職員 38名
 - 福祉施設利用者 71名
 - 合計 109名
- ・作業内容
ミョウガの収穫作業
(大きさや色等の選別は不要)



～もも畑内の反射シート撤去作業～ (県北地域)

- ・作業時期 9月～10月
- ・作業期間 約1週間
- ・作業延べ人数(1ほ場あたり)
 - 福祉施設職員 11名
 - 福祉施設利用者 30名
 - 合計 41名

～果樹園内の剪定枝収集作業～ (県北地域)

- ・作業時期 2月～3月
- ・作業期間 約1～2週間
- ・作業延べ人数(1ほ場あたり)
 - 福祉施設職員 14名
 - 福祉施設利用者 42名
 - 合計 56名

※ピーマンの収穫、落花生の播種、ミョウガの収穫等の詳しい作業内容は、農作業分解シートをご確認ください。
福島県授産事業振興会HP (<https://f-juban.jp/info/20220425/>) にて紹介しています。